

日高高等学校中津分校

実施日時	令和元年11月5日(火)
参加者	生徒72名(中学生48)、教職員14名(中学校職員10) 計86名
実施内容	中学校と連携した防災学習、応急手当訓練、パーテーションの組立等

ねらい

自然災害に備えて防災意識を高め、地域防災の担い手として社会貢献できる中学生、高校生の育成をめざす。

主なプログラム

- 1、救急法の実技
- 2、防災に関するグループワーク

概要

1、開会

中学校教頭挨拶 高校生代表挨拶

2、実技

止血法、応急担架搬送、人力搬送について、高校生が中学生に指導する。

3、グループワーク

○パーテーションの組立、 α 米の調理

○より良い避難所のレイアウト

○ α 米の試食

高校生、中学生ともに6グループに分かれ、高校生と中学生が一緒になってグループワークを実施

4、中学生感想

各グループ代表が、グループワークでの内容等を発表

5、閉会

中学生代表挨拶

成果と課題

【成果】

高校生がリーダーシップを執ることにより、中学生を含め、生徒たちが主体的に防災学習に取り組むことができた。また、グループワークを通して、「共助」の意識を高めることができた。

【課題】

パーテーションの組立等に手間取り、グループワークの時間が少なかった。次回は余裕を持った時間設定をしたい。

